

刻々と東海大地震が迫る静岡県の浜岡原発。  
原発とともに生活する私たちは本当の恐怖から目をそらしている。  
確実に起こる地震が原発を襲えば一体どうなるのか。知らなかったでは済まされない。

## 文／広瀬 隆

Text by Takashi HIROSE

写真／青木勝、石田紀彦、小原一真、中日新聞社、共同通信社、  
毎日新聞社、原子力安全 保安院、第九管区海上保安本部

Photo by Katsu AOKI, Norihiko ISHIDA, Kazuma OBARA, CHUNICHI SHIMBUNSYA, KYODO NEWS,  
THE MAINICHI NEWSPAPERS / Afo, Nuclear and Industrial Safety Agency, 9th Regional Coast Guard Headquarters

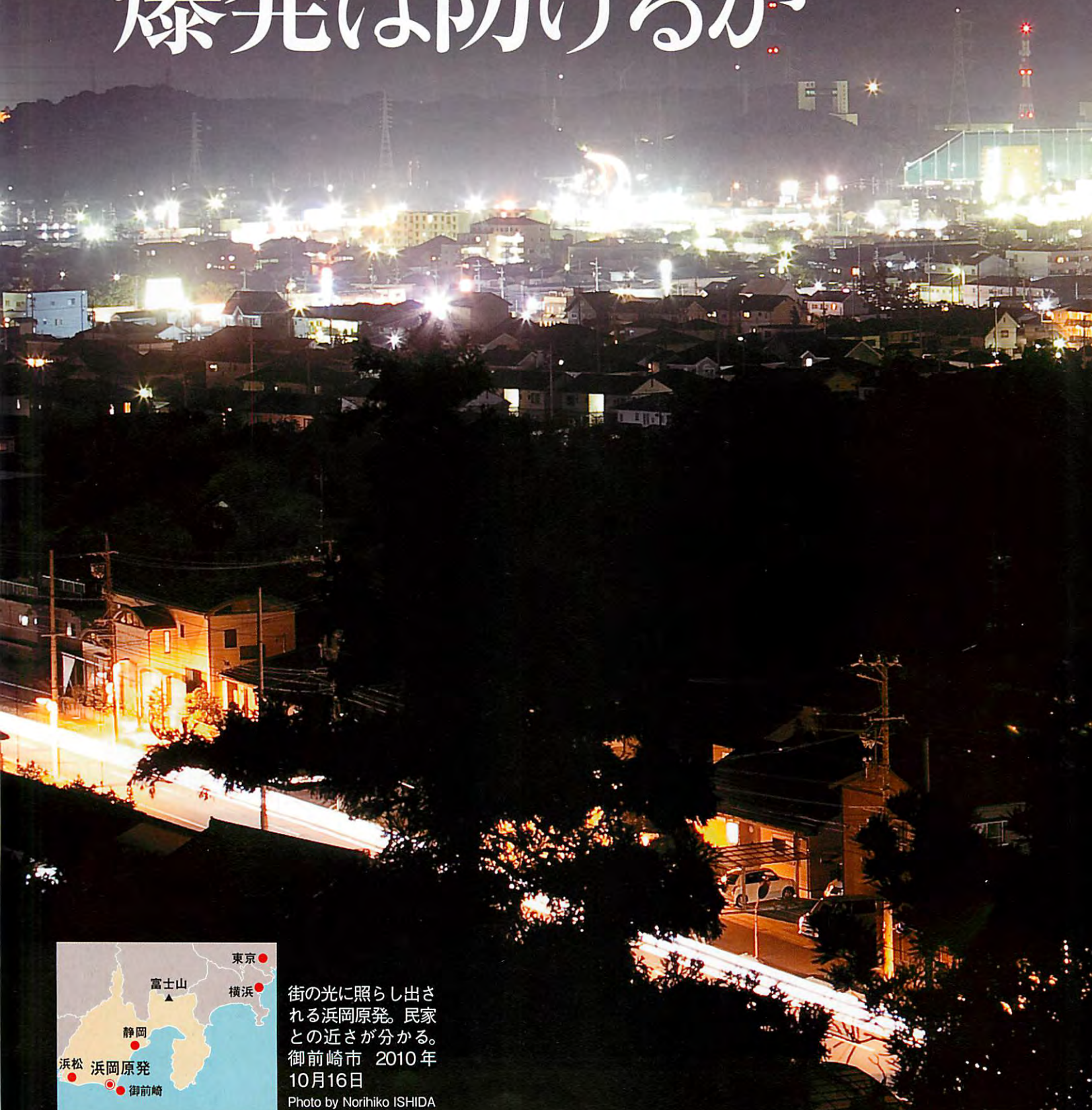




特集

# 浜岡原発

## 爆発は防げるか



街の光に照らし出される浜岡原発。民家との近さが分かる。御前崎市 2010年10月16日

Photo by Norihiko ISHIDA



# 新潟県中越沖地震で大破壊された、柏崎刈羽原発の惨状

2007年の中越沖地震で、原発は大事故直前に陥り、ぎりぎりのところで大惨事を免れた。ここには、そのごく一部を示す。



6号機では巨大クレーンのジョイントが一気に破断し、原子炉の真上に落下直前であった。  
原子力安全 保安院開示写真



想定の3.6倍の揺れを記録した2号機では、重要なラインがこのような大崩壊した。  
原子力安全 保安院開示写真



## 特集 浜岡原発 爆発は防げるか

1号機では、巨大な軽油タンク  
周辺の地盤が沈下してしまっ  
た。タンク火災が起これば、ど  
うなっていたか。手前は倒れ  
ている消火栓。07年7月21  
日(地震の5日後に撮影)

Photo by THE MAINICHI NEWSPAPERS

/ Aflo

